

しらす情報 2023年 第6号

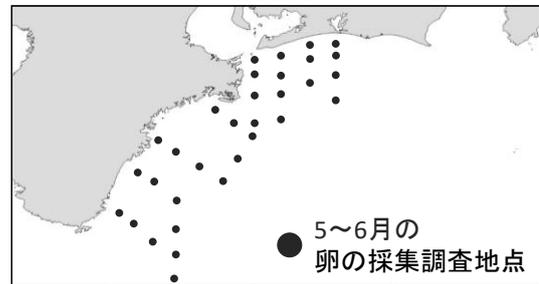
7~8月のシラス漁況の予測

予測方法

県内主要6港*の7~8月のシラス水揚量を、潮岬から遠州灘西部における5~6月のカタクチイワシ卵の採集数から予測しました。

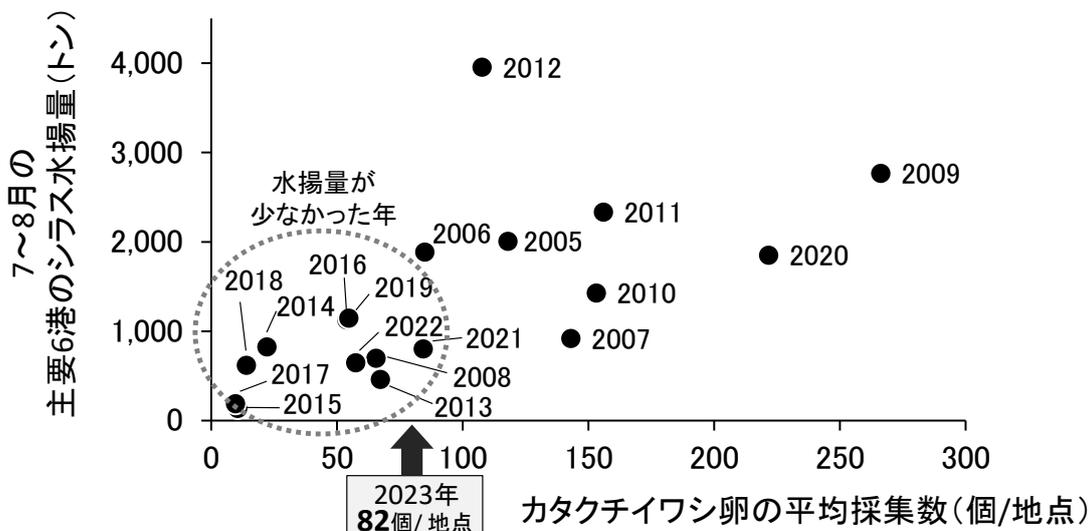
※主要6港：新居、舞阪、福田、御前崎、吉田、用宗

調査方法 網口直径 0.45m のプランクトン
ネットを水深 150m から鉛直曳



予測結果

- 5~6月のカタクチイワシ卵の採集数が少ない年は、7~8月のシラス水揚量が少ない傾向にあります（下の図）。
- 今年5~6月の卵の採集数から判断すると、7~8月の水揚量は低調になると予測されます。



水産・海洋技術研究所 資源海洋科
担当: 鈴木聡志
TEL: 054-627-1817